

# 肝疾患診療における プライマリーケア医と専門医の 連携を再考する

横浜市立大学附属病院は、肝疾患診療連携拠点病院として、肝疾患に係る肝炎医療の水準の向上等を図るため、地域の医療従事者の皆様を対象とした研修等を行っております。今回、その活動の一つとして「肝疾患診療におけるプライマリーケア医と専門医の連携を再考する」という題の研修会を企画いたしました。肝疾患の鑑別として重要な自己免疫性肝炎について、また「奈良宣言2023」で注目されるALT30以上の診療についての講演を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

2024年2月7日(水) 19:00~20:15



TKPガーデンシティPREMIUM横浜ランドマークタワー  
カンファレンスルームF  
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー25階



Zoomミーティング

## 総司会

神奈川県内科医学会 肝・消化器疾患対策委員長 岡 正直

## 講演 1

「ALT over 30への対応と課題  
～紹介過剰またはアンダートリアージにならないように～」

産業医の立場から

OHサポート株式会社 代表 今井 鉄平

プライマリーケア医の立場から

神奈川県内科医学会 肝・消化器疾患対策委員 / 永井医院 院長 永井 一毅

## 講演 2

「自己免疫性肝炎の診療ポイント」

横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学 助教 野上 麻子

## 申込 方法

当会へのご参加を希望される方は、右のQRコードより事前登録をお願いします。

【登録締切：2月2日(金) 17時】



【日本医師会生涯教育単位】 カリキュラムコード 27(0.5単位)、12(0.5単位) 生涯教育単位は会の終了後に出席を確認し付与されます。

共催 神奈川県内科医学会 / 横浜内科学会 / 横浜市立大学附属病院

事務局 横浜市立大学附属病院 医学・病院企画担当 (md\_plan@yokohama-cu.ac.jp)